DCサーキュレーター保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

●取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
①無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
②お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社ユーイングにご連絡ください。
●ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
●ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社ユーイングへご連絡ください。
●保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
①ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
②お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷。
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
④車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
⑤一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
⑥本書のご提示のない場合。
⑦本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
●本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
●本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

●保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を厳守させますので、ご了承ください。

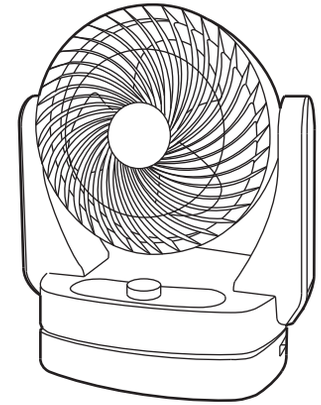
品番	UCF-DHR20G		
保証期間	お買上げ年月日より1年間	対象部分 本体	保証の条件 持込修理
お買上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

株式会社ユーイング
〒639-1124　奈良県大和郡山市馬司町 800 番地
受付時間：月曜日から金曜日(祝日・当社休日は除く)
午前 9 時～午後 5 時
【お客様相談室】通話料無料
TEL 0120-911-597

U·ING DCサーキュレーター 保証書添付

取扱説明書

左右自動首振り | 上下自動首振り | リモコン | 4時間切タイマー



品番 **UCF-DHR20G**

このたびは、サーキュレーターをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」(P1～P3)を必ずお読みください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

愛情点検　長年ご使用のサーキュレーターの点検を!!

ご使用の際このような症状はありませんか？

・スイッチを入れても、羽根が回らない。
・羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
・回転する時に異常な音や振動がする。
・モーター部が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
・電源コードが折れ曲がったり破損している。
・電源コードを触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。
・その他の異常、故障がある。

ご使用中止
故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕様

品番	UCF-DHR20G	
電圧 (V)	100	
周波数 (Hz)	50	60
消費電力 (W)	17	17
回転数 (r/min)	2000	2000
風速 (m/min)	210	210
風量 (m^3/min)	10.2	10.2
首振角度 (度)	左右80　上下90	
コード (m)	ビニルコード　1.6	
高さ (mm)	370	
質量 (kg)	2.45	

●**この製品は、海外ではご使用になれません。** FOR USE IN JAPAN ONLY.

1402-1

安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

このサーキュレーターは、**羽根の回転による風で涼感を得たり、室内の空気を循環させるため**に使用するもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対しないでください。**この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）**でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ず守っていただくことを説明しています。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠ 警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。（下記は絵記号の一例です。）

この記号は、してはいけない『禁止』内容です。

この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

⚠ 警告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する。

〈異常・故障例〉
- 電源コードやプラグが異常に熱い
- 首振り運転中やコードを動かすと通電したりしなかったりする
- こげくさい臭いがする
- ピリピリと電気を感じる
- スイッチを入れても動かない
- 電源コードに深いキズや変形がある　等

●そのまま使用すると発煙・発火・感電・ケガに至る原因。
※すぐに電源プラグを抜いて販売店へ点検、修理を依頼する。

改造はしない。
修理技術者以外の人は、分解したり修理しない。

分解禁止

●火災・感電・ケガの原因。修理はお買い上げの販売店又はお客様相談室にご相談ください。

差込みプラグとコンセントの間に、ホコリや金属や水分を付着させない。

●感電・ショート・発火の原因。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

●電源コードが破損し、火災・感電の原因。

持ち運び時、収納時に電源コードを引っ張らない。

●コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因。

電源コードを突っ張った状態で使用しない。

●コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因。

交流 100V 以外では使用しない。

●異常発熱して、火災の原因。

電源コードを下スタンドではさまない。

●コードが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因。

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

●火災・感電・故障の原因。

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しない。

●感電・ショート・発火の原因。

風を燃焼器具（ストーブなど）に向けて使用しない。

●炎の飛散による火災や、不完全燃焼事故の原因。

浴室などの湿度の多い場所や、雨や水のかかる場所で使用しない。

●ショート・感電・故障の原因。

お手入れの際は必ず差込みプラグをコンセントから抜く。

プラグを抜く

●ケガや感電の原因。

差込みプラグのほこりは、定期的にふき取る。

●火災の原因。

ぬれた手で抜き差ししない。

ぬれ手禁止

●感電の原因。

水につけたり、水等をかけたりしない。

水ぬれ禁止

●ショート・感電の原因。

電池は、幼児の手の届かない所に置く。

●万一飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

包装袋は幼児の手の届かないところに保管する。

●誤ってかぶったとき窒息し、死亡する原因。

⚠ 注意

長期間使用しないときや使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く。

プラグを抜く

●ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く。

●感電やショートして火災の原因。

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。

●羽根やガードがはずれて落下し、ケガの原因。

ガードの中や可動部へ指などを入れない。特に移動する際にはご注意ください。

接触禁止

●ケガの原因。

製品を倒さない。

●破損・故障・事故の原因。

次の場所では、使用しない。
- ガスレンジ等の炎の近く
- 引火性ガスのある所
- 雨や水のかかる場所
- 直射日光のあたる所

●炎の立ち消え、引火・爆発やショートして火災・感電の原因。

油や薬品のかかる場所で使用しない。スプレーをかけない。（殺虫剤、整髪用、掃除用等）

●樹脂部分の変質や、破損の原因。

風を長時間、からだにあてない。

●健康を害する原因。
特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

ガードに顔を近づけない。

●髪の毛が羽根に巻き込まれ、ケガの原因。

電池の取り扱いは十分注意する。

・指定以外の電池を使用しない
・+とーを逆にして使用しない
・電池をお子様の手の届く所に置かない
・充電・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れたりしない
・お子様が誤って、電池をなめたり、飲み込んだりしないように注意する

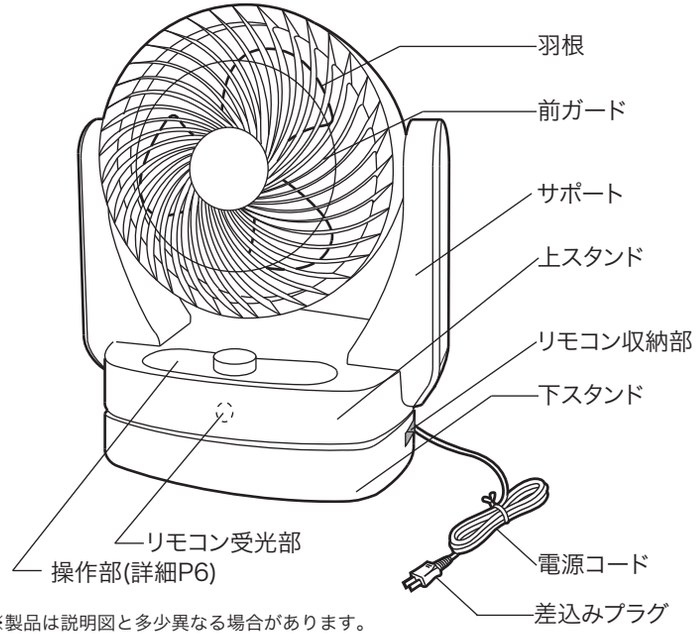
万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談する

●使い方を誤ると発熱や破裂したりケガやけど・感電の原因。

障害物（カーテン等）の周囲や不安定な場所で使用しない。

●破損や故障の原因。

各部の名称



※製品は説明図と多少異なる場合があります。

同梱物

リモコン1個

袋に入れて緩衝材に取り付けています。

リチウム電池1個
(CR 2025 DC3V)

リモコンと同じ袋に入っています。

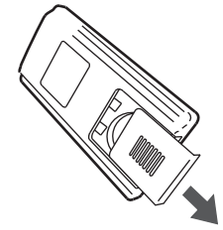
知っておいていただきたいこと

■はじめてご使用になるときは、少し臭いが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。
■テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時計表示しないときは、サーキュレーターをできるだけ離してご使用ください。

リモコンの準備

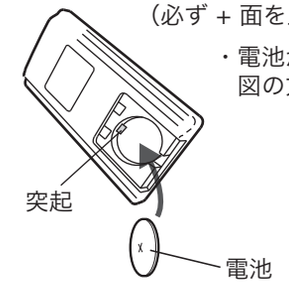
リモコン電池の取り付け（交換）のしかた

❶ リモコン裏側のカバーを図のようにはずします。

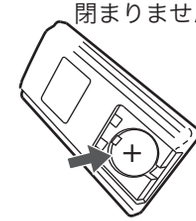


❷ 電池を正しく入れます。
交換の場合は、使い終わった電池を取り出してから、電池を入れてください。
（必ず + 面を上にすること）

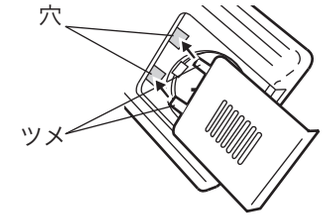
・電池が突起の下に収まるよう、図の方向から入れてください。



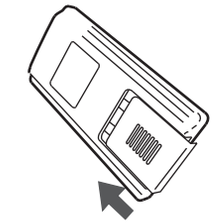
❸ 電池を下へ押し込みます。
（下まで入れないと、カバー裏の突起が電池と当たり、閉まりません。）



❹ カバーのツメと、リモコンの穴を合わせます。



❺ カバーをスライドさせて取り付けます。



ご注意

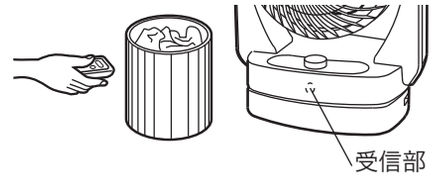
■付属の電池は、工場出荷時に同梱しています。ご使用になるまでに、自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。
■電池が飛び出さないようにゆっくりと引いて取り出してください。
■電池は、使い方を誤ると電池の液漏れで製品が腐食したり、電池が破裂するおそれがあります。
■電池は、指定の電池（リチウム電池3.0V、品番CR2025）と交換してください。
■⊕⊖を上記のイラストに合わせて、正しく入れてください。
■電池は、充電・ショート・分解・加熱しないでください。
■使用済みの電池は、お住まいの地域のごみ分別方法に従って捨ててください。(捨てるときは、電池を1つずつセロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください。)
コイン形リチウム電池はお子様が誤って飲み込むと危険です。万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。
■長期間使用しないときは、電池を抜いてください。

リモコン操作上のご注意

■リモコンの送信部をスタンドの受信部に向けて操作してください。

●受信部以外の方向へ向けると作動しないことがあります。

■リモコンの送信部とスタンドの受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。

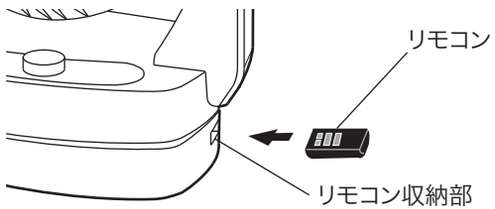


■リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。

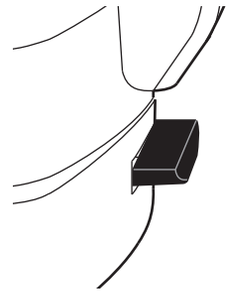
■電池が消耗しますと、遠隔操作のできる範囲が狭くなります。動作しにくくなりましたら電池を交換してください。
■インバーター式の照明器具の下や、直射日光の下では、リモコンからの受信感度が落ち、作動しないことがあります。

■リモコンを使用しないときは、リモコン収納部に収納してください。

●操作面を上に収納してください。



※リモコンは少しはみ出ます。



使い方

■差込みプラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
■操作は、リモコンと本体操作部の両方で出来ます。
■各ボタンおよび風量調節ツマミを操作すると、ブザー音がします。
■差込みプラグの抜き差しは、運転を停止してから行ってください。

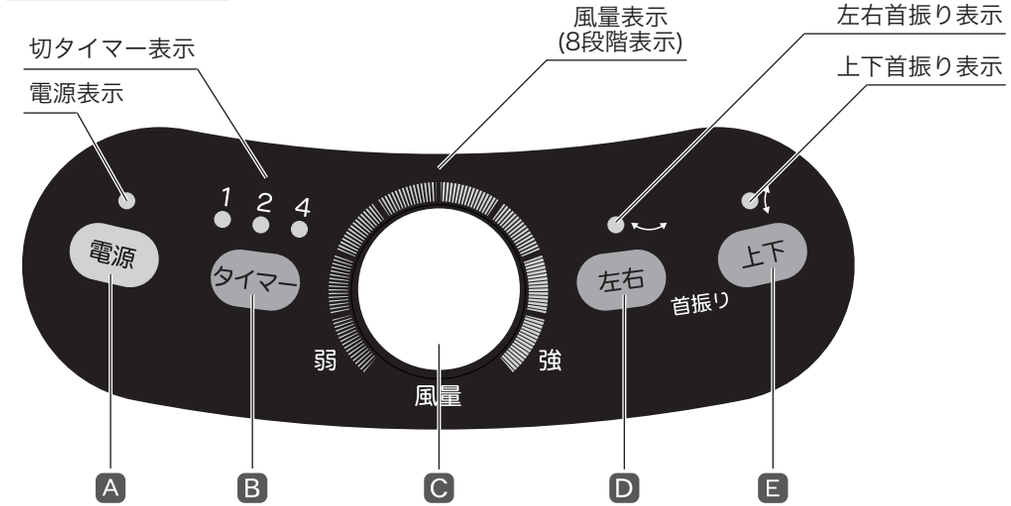
⚠ 警告

水・お茶・ジュース等を絶対にかけない。かけた場合はご使用を中止し、お買上げの販売店へご相談ください。

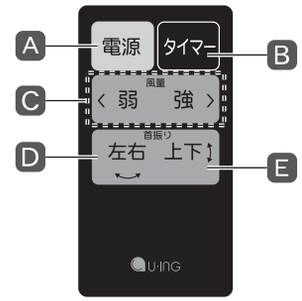
●事故や故障の原因になります。

操作部の名称

本体操作パネル



リモコン



操作部名称・動作一覧表

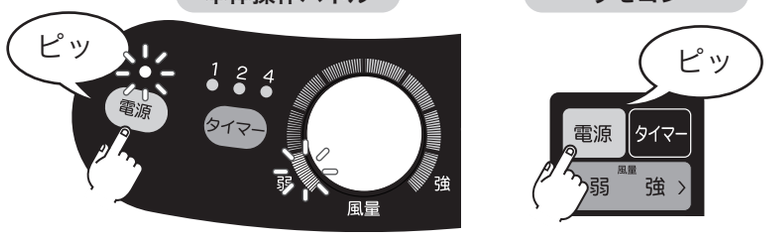
操作部名称	動作
A 電源ボタン	運転開始／運転停止をします。
B 切タイマーボタン	切タイマーの設定をします。
C 風量調節ツマミ (風量調節ボタン 弱/強)	風量を8段階で調節します。
D 左右首振りボタン	左右首振りの開始/停止をします。
E 上下首振りボタン	上下首振りの開始/停止をします。

運転のしかた

■運転の開始/停止

●電源ボタンを押すと電源が入り、運転状態になります。
●運転中に電源ボタンを押すと表示ランプが消え、全ての運転が停止します。
●再度電源ボタンを押すと、前回ご使用の風量設定・上下/左右首振り設定で運転をします。

本体操作パネル　リモコン



※初めてご使用になるとき、差込みプラグを抜いたときは、風量設定『1』、上下/左右首振り設定は全て『OFF』で運転します。

メモリー機能について

一度設定した運転状態で再度運転する記憶機能です。

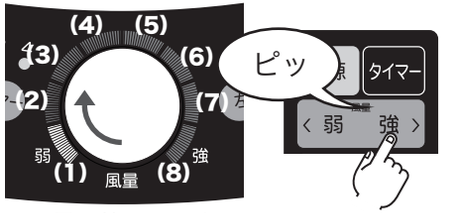
●本体やリモコンの電源ボタンで運転を停止した場合、停止前の設定で運転を開始します。
●切タイマーの設定は記憶されません。
●停電や差込みプラグを抜くと、記憶されている内容は消えます。

■風量を調節する

●風量調節ツマミを回す（風量調節ボタンを押す）と、風量が切り換わり、風量表示が下図のように切り換わります。

風量を上げる

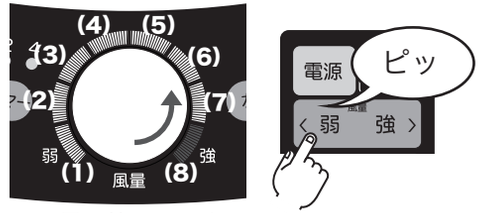
本体操作パネル　リモコン



風量調節ツマミを
右回しする

風量を下げる

本体操作パネル　リモコン



風量調節ツマミを
左回しする

※風量1のときに風量を下げる操作をしたり、風量８のときに風量を上げる操作を行っても、風量は変わらずに『ピピピッ』とブザーが鳴ります。

※各機能のどれか一つでも不具合が生じた場合は、ただちに使用を中止してください。
（例：風量の調節に不具合が生じたが、その他の機能は正常に作動する。）

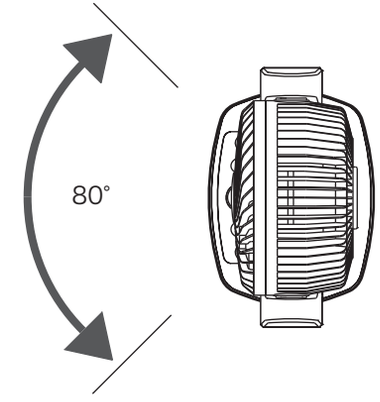
風向きの変え方

⚠ 警告

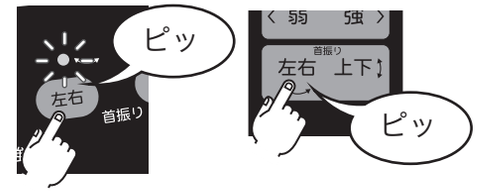
ガードの中や可動部（ガードとサポートのすき間や、上下スタンドのすき間など）へ指などを入れない。
●ケガの原因。

❶ 左右の風向きの変え方

●左右首振り運転をするときは、左右首振りボタンを押すと図のように左右首振り表示が点灯し、左右 80°の範囲で首振りします。
●左右首振りボタンを押すごとに、左右首振り運転の開始 / 停止が切り換わります。
●左右の角度を調節するときは、左右首振りボタンを使って、お好みの位置に調節してください。

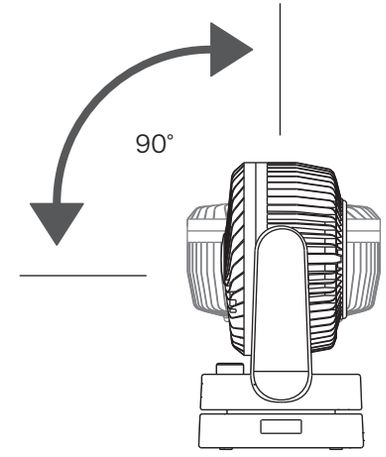


本体操作パネル　リモコン

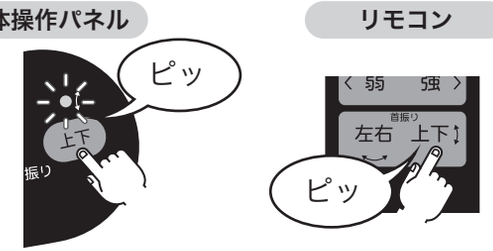


❷ 上下の風向きの変え方

●上下首振り運転をするときは、上下首振りボタンを押すと図のように上下首振り表示が点灯し、上下 90°の範囲で上下に首振りします。
●上下首振りボタンを押すごとに、上下首振り運転の開始 / 停止が切り換わります。
●上下の角度を調節するときは、上下首振りボタンを押して、お好みの位置でもう一度首振りボタンを押して止めてください。



本体操作パネル　リモコン



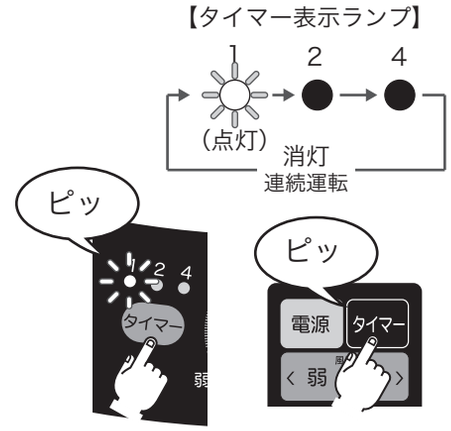
※手動では上下・左右の首の向きは変更できません。必ず上下首振りボタン、左右首振りボタンで操作してください。

●故障の原因になります。

切タイマーを設定する

設定した時間で運転を停止します。

- ●切タイマーボタンを押すと、運転を停止するまでの時間を設定できます。
- ●切タイマーボタンを押すたびに、タイマー表示ランプの表示が切り換わり、タイマー設定時間が設定されます。
- ●時間が経過すると、タイマー表示ランプは残り時間の目安を表示します。
- ●設定した時間になると、タイマー表示ランプが消えて運転が停止します。



お手入れと保管について

■お手入れ・保管の前に運転を停止し、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

お手入れのしかた

※分解しないでください

- ●本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取ったあと、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ●羽根についたホコリは、自転車の空気入れで吹き飛ばし、掃除機で吸い取ってください。
  ※汚れがひどくなってからでは取れにくくなります。使用頻度の高い場合は週に一度のお手入れをおすすめします。
- ●シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などでふかないでください。（樹脂や塗装部分が変色、変質するおそれがあります。）
- ●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。
- ●長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。

保管のしかた

- ●本体等についた油はよくふきとってください。樹脂が変色したり、破損するおそれがあります。
- ●包装ケースに元のとおりに包装してから湿気の少ないところに保管してください。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになり、それでも具合が悪い時はただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

こんなとき	おたしかめください
電源ボタンを押しても羽根が回らない	●差込みプラグは、コンセントにしっかり差し込まれていますか? ●リモコンの電池が消耗していませんか?

修理サービスについて

(1)保証書

- ●この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
  保証期間は、お買上げ日より１年間です。

(2)修理を依頼されるとき

- ●保証期間中でも
  保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- ●保証期間が過ぎているときは
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3)補修用性能部品の保有期間

このサーキュレーターの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後８年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- ●お客様ご自身での分解・修理は危険です。
  修理には特殊な技術が必要です。

(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご依頼ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

- ●経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

⚠	【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります） 【設計上の標準使用期間】6年※
	設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは期間とは

- ●運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※「経年劣化とは」・・・長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　　日本工業規格 JIS C 9921-1による

環境条件	電圧	単相100V	製品の定格電圧による。
	周波数	50Hz及び60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	取扱説明書による。
負荷条件		定格負荷（風速）	取扱説明書による。
想定時間など	運転時間	8（h／日）	
	運転回数	5（回／日）	
	運転日数	110（日／年）	
	スイッチ操作回数	550（回／年）	
	首振運転の割合	100（%）	
注記　環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。			